

Catch up **滋賀医大** : **滋賀医大ニュースレター**
第8号

著者	滋賀医科大学
発行年	2009-10-02
URL	http://hdl.handle.net/10422/9100

滋賀医大ニュースレター

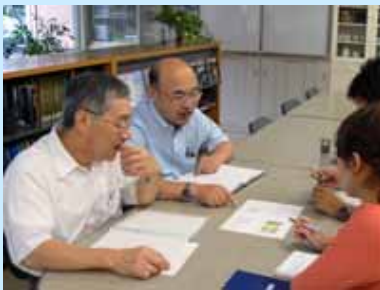
Catch Up 滋賀医大

2009.10.02 平成 21 年 第8号



アルツハイマー病の早期発見に役立つ画像診断用薬剤を開発

H21.09.30



(奥) 遠山 育夫 教授
(手前) 田口 弘康 特任教授

本学の分子神経科学研究センター遠山 育夫 教授・田口 弘康 特任教授らが、脳の画像診断用薬剤の開発に成功しました。

この薬剤は、ウコンを参考に作製されており、アルツハイマー病の原因となる物質(アミロイドベータたんぱく質)の塊と結合し赤く光ります。安全性も高く、通常のMRI検査の診断薬

として使えるため、早期発見・診断に役立つと期待されます。

これは、JST(独立行政法人 科学技術振興機構)の支援を受け、滋賀県工業技術総合センター等と共同で実施してきた研究による成果で、今後は実用化に向け、さらに研究を進めていきます。

学位授与式を挙行(満61歳山崎さんに博士号授与)

H21.10.01

10月1日(木)に本学管理棟2Fの大会議室において大学院学位授与式が挙行され、学長より12名の方に学位記を授与しました。

今回、学位を取得された山崎 滋さん(満61歳)は、本学においてこれまでで最高齢での博士号取得者で、当日は報道機関各社が取材に訪れました。

山崎さんは、昭和49年岐阜大学工学部卒業後、民間会社に就職されましたが、一念発起し、宮崎医科大学に入学、平成元年に卒業し、臨床研修の後、郷里の彦根市で開業されました。

開業後、地元警察署から、異状死体検案を依頼されることが多くなり、死体検案の研鑽を積むため、本学に研究生として入学し、法医学講座で修養を積まれました。

そして、この度、論文提出、外国語試験、研究発表、最終試験、関連領域試験を見事クリアされ、教授会の審査を経て、滋賀医科大学論文博士に認定されました。



取材を受ける山崎さん

産学官連携プロジェクトで嘉田知事と懇談

H21.06.26

平成21年6月11日付けで地域中核産学官連携拠点として選定された「しが医工連携ものづくり産学官連携拠点」の方向性について、6月26日(金)に、嘉田知事と話し合いました。

本プロジェクトは、県内の企業63社のネットワーク組織、本学、立命館大学、県で構成し、今後10年間にわたり、医療機器の小型化や、高機能化、産業創出などを進めていくものです。



授与式での記念撮影

第8回教養講座を開催

H21.06.27



熱心に講演に聞き入る参加者



質疑応答の様子

去る6月27日(土)に、本学の臨床棟臨床講義室3において、164名のご参加をいただき教養講座を開催しました。

今回は、午前中に脳神経外科学講座による「脳と脳血管の話」が、午後からは社会医学講座(法医学部門)による「ABO式血液型の話」の講演を行いました。

附属病院で七夕の飾り付けを行いました

H21.07.01

6月30日(火)から7月8日(水)までの期間に、附属病院の玄関ホールにおいて七夕の飾り付けを実施しました。

ご入院中の患者さん、外来患者さん、ご家族・ご友人の方々の願いを

込めた短冊が一枚一枚かけられ、季節を彩る飾りつけとなりました。

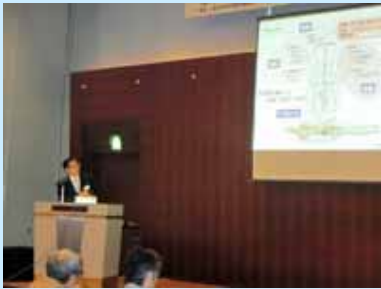
期間中は来院いただいた方に願い事を書いていただけるよう、短冊を用意、短冊はまとめて神社に奉納しました。



多くの方が飾り付けに足を止めておられました

都市エリア産学官連携促進事業(発展型)平成21年度 研究計画発表会を実施

H21.07.06



谷教授による発表

本学では、平成19年度から3年間の計画で滋賀県において採択された「文部科学省都市エリア産学官連携促進事業(発展型)-びわこ南部エリア-」を実施しています。

本事業は、がん患者の腫瘍摘出手術をターゲットに「悪性腫瘍部位の特定」「術中の腫瘍の悪性度の確定診断」「従来の体腔鏡では到達が困難な部位に対する悪性腫瘍の摘出」等、一連の診断・治療が手術室などオンサイトで迅速に実現できる「患者負担軽減のためのオンサイト診療システム」の実現を目指すものです。

今年度は本事業の最終年度です。現在までの研究開発の進捗状況はもとより、最終目標に掲げているオンサイト診療システムの考え方を含めた研究開発計画を広く県内企業等に公表・普及することにより、産業応用への関心を高めるとともに、本エリアでの産学官連携の促進を目指し、平成21年7月6日(月)琵琶湖ホテルにて研究計画発表会を行いました。

本学からは、外科学講座 谷 徹 教授が「体腔鏡手術ロボット技術の開発研究」について、MR 医学総合研究センター長 犬伏 俊郎 教授が「ナノ粒子診断技術の開発研究」について発表しました。

夏期課外活動等における熱中症(事故)対策講習会を実施

H21.07.08

7月8日(水)午後4時20分から1時間、臨床講義棟臨床講義室3において、江口 豊 救急集中治療医学講座教授を講師に学生を対象として「夏期課外活動等における熱中症(事故)対策講習会」を行いました。

学生の課外活動や日常生活の中において熱中症にかからないよう、また、起こった場合の対策を学ぶための講習会で、学生約60名の参加がありました。質疑応答ではクラブ活動中の対策法についてなど、多くの質問があり、参加者は皆、熱心に聞き入っていました。

救急集中治療医学講座
江口教授による講習

附属病院内に設置しているディスプレイの内容をリニューアル

H21.07.28



各種お知らせ、案内、漢字クイズなどを放映しています

病院広報の強化・患者サービスの向上を目指し、附属病院各科外来の待合等に設置しているディスプレイの内容を全般的に見直し、「滋賀医大チャンネル」としてリニューアルしました。

【リニューアルの POINT】

- ・デザインの統一、見やすさへの配慮
- ・新規コンテンツの追加(待ち時間対策、病院広報など)

医学科オープンキャンパスを開催

H21.07.30

7月30日(木)午後から、医学科オープンキャンパスを開催しました。の授業を肌で体験していただきました。

当日は、県内外から高校生、保護者等合わせて約370名の参加がありました。参加者には入試情報やカリキュラムの説明に引き続き、「インフルエンザの迷信」「眼の不思議」と題した模擬講義により、実際の大学教授

一昨年から実施している学内施設見学は今年から定員を大幅に増やし、100名を超える方に参加していただき、大好評でした。また、個別相談コーナーにも多くの方に参加いただきました。



会場いっぱいの参加者

ミシガン州立大学連合日本センターより実地研修学生を受け入れました

H21.08.03



看護部のみなさんと記念撮影

ミシガン州立大学連合日本センターとの交流協定により、ミシガン州立大学の学生を実地研修学生として受け入れました。

本学生は、彦根市にあるミシガン州立大学日本センターで日本語を学んでおり、本学へは、6月8日・9日に看

護学科の講義を、8月3日～7日に附属病院研修を受けに訪れました。

附属病院研修では、日本とアメリカの文化の相違及び看護体制についてより具体的に学べるよう、看護部における実務も見学していただきました。

看護学科オープンキャンパスを開催

H21.08.06

8月6日(木)に看護学科オープンキャンパスを開催しました。当日は、県内外から高校生、保護者等合わせて過去最多となる約300名の参加がありました。

午前中は、入試情報やカリキュラムの説明を行い、午後は毎年好評の見学実習(体験を含む)を看護学科棟の4つの実習室で行いました。

また、昨年同様に、「お食事券」を配付し、福利棟内の食堂及び看護学科棟で昼食をとっていただきました。



見学実習の様子



過去最多の参加者

滋賀県立虎姫高等学校との連携講座を開催

H21.08.18



医学コースでの実習

8月18日(火)・19日(水)の2日間にわたり、滋賀医科大学・滋賀県立虎姫高等学校連携講座を開催しました。当日は、虎姫高校2・3年生24名が本学で講義等を受講しました。

1日目は、生理学講座 陣内教授による「運動調節の神経機構」、病理学講座 杉原教授による「がんからみた医学」、地域生活看護学講座 安田教授による「地域医療の現状と課題」について講義がありました。

2日目は、医学コース18名、看護学コース6名に分かれ、医学科コースでは生理学講座 松浦教授による「ラット心臓を用いた心臓拍動の調節に関する実習」が行われ、看護学コースでは、臨床看護学講座 瀧川教授による「人間関係とコミュニケーション」、基礎看護学講座 加藤教授による「人間の24時間の生活と看護」、臨床看護学講座 太田教授による「高齢者の介護」について講義がありました。

滋賀医科大学・滋賀短期大学合同公開講座を開催

H21.08.30

8月30日(日)に本学看護学科棟看護第一講義室において71名の参加をいただき、滋賀医科大学・滋賀短期大学合同公開講座の「講演の部」を開催しました。

当日は、藤山佳秀教授から「機能性の消化管の病気から消化管がんま

で」、程原佳子講師から「貧血と言われたら」の講演を行ないました。

なお、9月3日(木)は滋賀短期大学において、「実習の部」として串岡慶子教授指導による「鉄欠乏性貧血を予防する食事」の調理実習が実施されました。



講演の様子

「里親GP」の事業として夏期宿泊研修を実施

H21.09.03



文部科学省に学生支援GPとして採択された「地域「里親」による医学生支援プログラム」(略称「里親GP」)の事業として、去る9月3日(木)・4日(金)に、学生・教職員約50名が参加し、滋賀県湖東地域で夏期宿泊研修を実施しました。

1日目の午前には、独自の自然と文化を持つ島の人々の生活ぶりを学ぶことを目的に、近江八幡市の出張診療所が設けられている沖島を訪れました。午後からは、近江八幡市内を散策後、近江八幡市立総合医療センターを訪問し、施設の概要についてのお話を拝聴し、見学を行いました。

また、宿泊施設では、交流会として、地域で活躍されている診療所の先生方や東近江市役所の方をお招きし、地域医療の現状等について貴重なお話を聞かせていただいた後、里親・プチ里親の方々も交えて、意見交換・懇談を行いました。

2日目には、病院再編が議論されている東近江市立の能登川病院と蒲生病院の外観を見学、ヴォーリス記念病院と国立病院機構滋賀病院では、日頃の医療活動についてのお話を拝聴した後、施設見学をさせていただくなど、2日間を通してたいへん有意義な研修となりました。



施設見学や散策しました

助産学臨床指導者研修会を開催

H21.09.03

9月3日、4日に平成21年度助産学臨床指導者研修会を開催しました。当日は県内外から総勢のべ148名の参加がありました。

3日は助産学実習に関する報告を行い、4日は服部副学長の開会挨拶に始まり、母子整体研究会杉上先生による「べびい整体」、名古屋大学立岡先生による「フリードマンの残した功績と分娩経過曲線の意味」、英国IFPAアロマセラピスト松尾先生によ

る「妊・産・褥婦に役立つアロマケア」の講演及び実技を行いました。

お昼には本学看護学科助産師課程の学生と、京都府立医科大学看護学科助産師過程の学生との交流会を開催し、親睦を深めることができました。

毎年恒例の本研修会は、助産に関する知識と技術の向上と、滋賀県近隣で勤務をしている助産師達の交流の場となっております。



のべ148名の参加がありました

ヨット部故嶋岡秀典君の慰霊式を挙行

H21.09.05



服部副学長の挨拶

去る平成4年9月に琵琶湖で不幸にも遭難した故嶋岡秀典君の慰霊式を、9月5日(土)11時より本学体育館前にある慰霊碑前において行いました。

当日は、真夏を思わせる猛暑の中、嶋岡さんの御家族、服部副学長、ヨット部OB他、関係者約40名の列席があり、ヨット部主将の医学科第3学年山本匠悟君から安全対策に対する誓いの挨拶等が行われました。

第3回がんプロ市民公開講座を実施

H21.09.13

平成19年度文部科学省「がんプロフェッショナル養成プラン」採択事業の一環として、一般市民の皆様ががん治療についての最新の知識を得ていただく機会を提供するために、去る9月13日に第3回市民公開講座を実施しました。

当日は200余名の参加があり、本学の藤山佳秀教授が司会を務めるなか、醍醐弥太郎特任教授による「がんの最新治療戦略-ここまで進んだがん免疫療法」についての講演が行われました。参加者は熱心に耳を傾けるとともに、活発な質疑応答が交わされました。



たくさんの方にご参加いただきました

イノベーションジャパンに出展

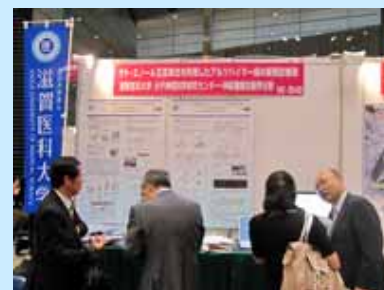
H21.09.16

9月16日から18日の3日間東京国際フォーラムにて、大学発「知」の見本市である「イノベーションジャパン2009」が開催され、本学からは、以下のテーマの研究内容を展示・発表致しました。

ケト・エノール互変異性を利用したアルツハイマー病の新規診断薬(分子神経科学研究センター)

マイクロ波外科手術デバイス/次世代鏡視下手術(大学発ベンチャー企業 マイクロン滋賀)

各テーマともユニークな内容で関心呼び展示ブースは大盛況でした。また、のテーマについては、新技術説明会で発表を行いました。今後はこの研究成果を実用化に向けてさらに発展させて行く事が重要だと再認識させられています。



展示内容説明の様子

2009びわ湖学生フェスティバルが開催されました

H21.09.26



管弦楽団の演奏

滋賀県内13大学の学生代表が企画し、実施される「びわ湖学生フェスティバル」が、今年は9月26日(土)に琵琶湖の遊覧船「MEGUMI」船上にて開催されました。船上での講演会のほかにも、浜大津港では各大学による模擬店やステージでの演奏等が行われました。

当日は快晴に恵まれ、開会式には本学の服部副学長も駆けつけ、学生たちと記念写真を撮影するなど、和気

あいあいとした雰囲気の中始まりました。

本学からは学生、教職員総勢27名の参加があり、柔道部有志による「焼うどん」の模擬店、管弦楽団アンサンブルによる、映画「ハウルの動く城」の「世界の約束～人生のメリーゴーランド」の演奏が行われました。焼うどんは完売するなど大盛況のうちに終わりました。

滋賀県立膳所高等学校との連携講座を開催

H21.09.29

9月29日(火)に、滋賀県立膳所高等学校(理数科クラス)との連携講座を開催し、膳所高校理数科の1年生40名が本学で講義や実習を受講しました。

社会医学講座 埜田准教授による「医師の使命と働きがい」について講義ののち、生化学・分子生物学講座による「ニワトリ肝臓の乳酸脱水素酵素の働きを測る」実習を行った後、堀池教授から実習のまとめが行なわれました。



実習の様子

平成 21 年 10 月～12 月の行事予定

- 10月 5日・19日・26日 第23回滋賀医科大学公開講座
10月15日 解剖体慰霊式
10月22日・29日 健康教育学習会「ころばぬ先のつえ - 滋賀の医療とつえの話 -」
10月24日・25日 学園祭（若鮎祭）
10月25日 公開講座「第2回滋賀県脳卒中市民公開講座」
10月30日～11月30日 「医の倫理」の先駆者 中川米造 回顧著作展
11月 7日 中川米造回顧著作展 市民向け公開講演会

大学概要



所在地：
〒520-2192
滋賀県大津市瀬田月輪町

開学：
1974年10月1日

活動内容：
教育・研究・診療

役員：
学長 馬場忠雄
理事（教育等） 服部隆則
理事（医療等） 柏木厚典
理事（経営等） 村山典久
理事（総務等） 脇坂信夫



担当

企画調整室

TEL: 077-548-2012 FAX: 077-543-8659

E-MAIL: hqkouhou@belle.shiga-med.ac.jp

本学 Web サイト URL:
<http://www.shiga-med.ac.jp/>

報道された滋賀医科大学 (平成 21 年 7 月～平成 21 年 9 月)

教育関係

2009/09/23	滋賀報知新聞	滋賀医大にがん専門コース 学生を募集
2009/09/11	京都	滋賀医大「里親学生支援プログラム」研修
2009/09/05	読売	2010 年度 国立大学入試要項
2009/09/04	朝日	医師不足の地域 医大生が体感
2009/08/16	朝日	入学者選抜入試要項.
2009/08/01	CLINIC magazine	「滋賀モデル」構築の現場から 滋賀医大は「地域枠」増と奨学金を強化
2009/07/14	産経	滋賀医科大学でオープンキャンパス
2009/07/14	読売	第 2 回 大学の实力 調査から
2009/07/09	読売	大学の实力 調査 西日本編
2009/07/03	滋賀プラス 1	「安心の医療」つくる主役はあなたです

研究関係

2009/09/28	日経	アルツハイマー早期発見に道
2009/07/18	毎日	「医学研究助成」など決まる(荒木先生)
2009/07/14	朝日	新型インフルエンザ 60～80 歳代 抗体なし
2009/07/14	日経	新型インフルエンザ_肺で増殖しやすく
2009/07/11	朝日	元気のひけつ 腰に優しいコツしろ
2009/07/07	京都	産学官連携がん治療 研究成果発表会
2009/09/28	日経	アルツハイマー早期発見に道

病院関係

2009/09/30	京都	災害派遣医ら救護訓練
2009/09/24	中日	スーパーナース育成
2009/09/23	各紙(4紙)	新型インフルエンザ 滋賀の7歳男児死亡
2009/09/13	読売	県がんフォーラム初開催
2009/09/08	毎日	滋賀病院を中核に 地域医療検討会 市長に提言書
2009/08/30	読売	病院の实力 78 食道がん
2009/08/28	毎日	病院中庭(写真)
2009/08/26	毎日	中核に国立滋賀病院 市立2病院は規模縮小
2009/08/22	中日	東近江「地域医療体制検討会」 中核病院「国立病院」前提に
2009/08/05	中日	不整脈に効果的なカテーテル治療
2009/08/03	京都	あの日あの時 生体肝移植の幕開け .
2009/08/02	京都	あの日あの時 生体肝移植の幕開け .
2009/08/02	読売	うつ予防は「生活リズム」.
2009/08/02	読売	病院の实力 21 社会復帰 専門家が支援
2009/08/01	京都	あの日あの時 生体肝移植の幕開け .
2009/07/31	京都	あの日あの時 生体肝移植の幕開け .
2009/07/30	京都	あの日あの時 生体肝移植の幕開け .
2009/07/29	中日	東近江市の医療どう維持
2009/07/29	京都	あの日あの時 生体肝移植の幕開け
2009/07/29	滋賀報知	中核病院の必要性浮上
2009/07/28	各紙(3紙)	東近江医療体制考える
2009/07/18	毎日	医療体制見直しへ 経営難の東近江市立2病院
2009/07/17	毎日	くらしナビ こどものいびき 放置禁物

2009/07/17	京都	今秋の県がんフォーラム 実行委が設立総会
2009/07/13	産経	家庭と健康 「心不全」といわれたら
2009/07/06	各紙(2紙)	病院内で包丁所持の男を銃刀法違反容疑で逮捕
2009/07/05	京都	広がるメディカルクラーク
2009/07/05	読売	病院の実力 心臓・血管の病気

社会連携関係

2009/09/25	読売	地域医療を考えるフォーラム「医療は公共資財」
2009/09/25	各紙(2紙)	大学・短大の学長、児童に特別授業
2009/09/15	読売	第11回市民公開講座
2009/09/13	読売	地域医療を考える あすフォーラム
2009/09/09	朝日	市民公開講座「がんの最新治療戦略」
2009/09/04	京都	地域医療の現状 みんなで考えよう
2009/08/28	朝日	滋賀医科大市民公開講座「がんの最新治療について」
2009/08/22	京都	講演会「知ってよかった眠りの知識」
2009/08/18	読売	市民公開講座「がんの最新治療戦略」
2009/08/14	中日	滋賀医科大学市民公開講座(がんプロ)
2009/07/26	読売	滋賀医科大が出張授業
2009/07/15	朝日	第13回小児アレルギー夏期ゼミナール
2009/07/14	中日	生徒に肺機能解説

管理運営関係

2009/09/03	京都	国立大利益 132億減の771億円
2009/07/11	読売	医師193人超過勤務+訂正記事